



平成 11 年 7 月 12 日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 2 号機の原子炉手動停止について

当社、敦賀発電所 2 号機（加圧水型軽水炉：定格出力 116.0 万 KW）は、定格出力運転中のところ、7 月 12 日、午前 6 時 05 分、原子炉格納容器内の C ループ室前通路及び D ループ室前通路に設置された火災報知器が発報するとともに、格納容器内サン
プ水位上昇率高の警報が発報し、1 次冷却水の充てん流量の増加及び原子炉格納容器内
じんあい放射線モニタ等の指示値に上昇が確認されたことから格納容器内で 1 次冷却水
が漏洩しているものと判断し、午前 6 時 24 分から手動で出力を降下し、午前 6 時 48
分、原子炉を手動停止しました。

なお、排気筒モニタの指示値及び野外放射線モニタの指示値に変化は認められません。
以上のことから、周辺環境への放射能の影響はありません。

以上